



# ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年7月20日  
文責：校長 江上 知男



「1学期を振り返って」を発表した2年生代表

## 「猛暑」で終わる1学期です！

7月20日(木)は、本校1学期終業式でした。昨年度は、コロナ感染者激増のためリモートで実施しましたが、本年度は「熱中症予防」のため、あえてリモートで終業式を実施しました。2年生代表、環境委員会、健康委員会が、全校に向けて発表しました。子どもたちの主体的な姿に、「リモートでも価値ある式だった」と思いました。

今学期は、4月のインフルエンザ学級閉鎖、7月の豪雨による休校があったものの、全体的に感染症等の影

響を大きく受けず、予定通り教育計画を実施することができました。子どもたちにとって、様々な経験を積むことができた、とても充実した学期になったと思います。学校を運営するにあたってたくさんの理解と協力をいただいた、PTA役員をはじめ保護者の皆さま、地域の皆さまに心から感謝します。

さて、1学期をスタートするにあたって、子どもたちに話した「大切にしたいこと」は、次の内容でした。

### 学校教育目標である「気付き、考え、行動する」の、特に「気付く」ということ

子どもたちは毎日の生活の中で、「自分の気持ちや考えを大切にすること」や「自分のことだけでなく相手の気持ちや考えを大切にすること」を学んでいます。本日担任から配付しました通知表をじっくりお読みいただき、親子でも1学期を振り返っていただければと思います。以下は、担任コメントの抜粋です（こんな素敵なコメントを担任に書かせた子どもがいました…まさに「気付ける子ども」です！）。

- ◆ 友達の発表に一番に拍手し「いいと思います」とお返しします。友達が発表で言葉に詰まっていると「ゆっくりいいよ」と声を掛けます。
- ◆ 友達のことを良く気にかけ、当たり前のようにサッと手伝います。トイレのスリッパも自分が使ったもの以外を並べる姿をよく見かけました。
- ◆ 丁寧な言葉遣いや明るい挨拶など、周りをさわやかな気持ちにさせます。「給食の配膳がされていない人」等に気付くと進んで動きます。
- ◆ 応援団のリーダーとして、練習でできないことを責めるのではなく、プラスの声かけをしながら楽しく練習を進めていて感心しました。
- ◆ 登校班や1年生のお世話で、優しく声を掛けたり、手を引いて連れて行ったりして、低学年が安心して過ごせる雰囲気を作っていました。

明日から夏休みに入ります。実は、今年の春休みに何件か「事故に遭った」という連絡を受け、とても心配しました。今年の夏休みが、子どもたちにとって「普段できない経験をすることで、自立・自律の力が高まるような楽しい休み」となり、併せて「安全な休み」となるよう、心から願っています。

## お忙しい中、ありがとうございます！

7月に入って、学校でPTAの様々な活動に取り組まれている姿を多く見かけます。文化委員の「図書室の整理」、美化委員の「トイレの清掃」、やっただ隊の「運動場整備」等です。さらに役員や各委員が積極的かつ主体的に活動していただいていると聞いており、心から感謝します。

保護者の「学校を大事にする姿」を見せてくださることが、子どもたちの「愛校心」「スクールプライド」につながるものと考えております。私たち教職員もまた、「学校を大事にする姿」を子どもたちに示していきたいと考えています。



トイレ掃除に感謝！